

平成22年9月15日  
東北経済産業局

## 『東北地域低炭素社会促進セミナー』を開催します ～低炭素社会づくりを推進するための東北地域の役割とは～

東北経済産業局と独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）では「低炭素社会づくりを推進するための東北地域の役割とは」をテーマに「東北地域低炭素社会促進セミナー」を開催します。

本セミナーでは、低炭素社会推進に向けた東北の役割や国内外の取り組みをお話いただくほか、東北各地の低炭素社会を先導する事例として、スマートセンサを用いた工場省エネ化事例、EV・pHV導入に向けた取り組み、木質バイオマスエネルギー地域冷暖房システム実験事業について発表していただき、今後の展開方向について話合ってください。

東北地域における低炭素社会づくりに貢献する産業、技術について、知っていただく、考えていただく機会として、エネルギー関係者のみならず、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

1. 開催日時：平成22年10月15日（金）13:00～16:30（エコプロダクツ東北2010併催）
2. 会場：夢メッセみやぎ会議棟大ホール（仙台市宮城野区港3-1-7）
3. 主催：東北経済産業局、独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）
4. 内容：
  - 基調講演（13:00～13:45）  
「低炭素社会推進と東北の役割」  
株式会社河北新報社論説委員 佐々木 恵寿 氏
  - 取組紹介（13:45～14:25）  
「低炭素社会に向けた国内外の取り組み」  
NEDO エネルギー対策推進部長 佐藤 嘉晃  
【休憩 15分】
  - 事例発表及びパネルディスカッション（14:40～16:30）  
（テーマ）「低炭素社会構築に向けた東北各地の取組と展開方向」  
（モデレータ）
    - 株式会社東日本放送代表取締役社長 伊藤 裕造 氏
    - （パネリスト）
      - 山形県工業技術センター所長 武田 公治 氏
      - 八戸工業大学学長 藤田 成隆 氏
      - 宮城県環境生活部次長 加茂 雅弘 氏
      - 最上町農林課長 真柄 利秋 氏
      - NEDO エネルギー対策推進部長 佐藤 嘉晃
      - 東北経済産業局資源エネルギー環境部エネルギー課長 泉 秀明

5. 定員 120名（原則先着順とし、定員に達した場合締切らせていただきます。）

6. 参加申込み方法

- ・東北経済産業局ホームページの[参加申込フォーム](#)より申込みください。
- ・FAXでの申込みは別紙参加申込書をこちらに送付してください。  
FAX 022-213-0757
- ・申込み締切：10月14日（木）まで
- ・なお、参加料は「無料」です。

7. その他

- ・エコプロダクツ東北2010ホームページ  
<http://www.e-products.jp/2010/>

（本件にかかるお問い合わせ先）

東北経済産業局 エネルギー課長 泉 秀明

担当者：佐川、古澤

電 話：022-221-4932（直通）

FAX：022-213-0757

# 『東北地域低炭素社会促進セミナー』のご案内

主催： 東北経済産業局、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構  
 日時： 平成22年10月15日(金) 13:00~16:30  
 会場： 夢メッセみやぎ (仙台市宮城野区港3-1-7)  
 定員： 120名程度  
 (お申し込みはお早めに!裏面のFAX用紙をご利用ください)

東北経済産業局と独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)では「低炭素社会づくりを推進するための東北地域の役割とは」をテーマに「東北地域低炭素社会促進セミナー」を開催します。低炭素社会づくりに貢献する産業・技術について知っていただく、考えていただく機会として、エネルギー関係者のみならず、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

## 【基調講演 及び 取組紹介】

### ■基調講演(45分程度)

#### 『低炭素社会推進と東北の役割』

株式会社河北新報社論説委員 佐々木 恵寿 氏



(略歴)  
 東北大学法学部卒。80年4月、河北新報社入社。東京支社編集部副部長、編集局報道部次長などを経て2007年4月から論説委員。連載企画「ニッポン開墾—中山間地からの発進」(2006年、第22回農業ジャーナリスト賞受賞)取材班代表など。

### ■取組紹介(40分程度)

#### 『低炭素社会に向けた国内外の取り組み』

独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構  
 エネルギー対策推進部長 佐藤 嘉晃



(略歴)  
 1980年3月東京大学大学院工学系研究科資源開発工学専攻修士課程を修了し、工業技術院公害資源研究所を経てNEDOに勤務。2007年7月より燃料電池・水素技術開発部長。2010年7月よりエネルギー対策推進部長。

## 【休憩15分】

## 【事例発表及びパネルディスカッション】

### ■事例発表及びパネルディスカッション(110分程度)

#### 『低炭素社会構築に向けた東北各地の取組と展開方向』

##### [モデレータ]

株式会社東日本放送代表取締役社長  
 伊藤 裕造 氏



(略歴)  
 慶応義塾大学経済学部卒業  
 昭和45年4月 (株)朝日新聞社 入社  
 平成9年7月 同社東京本社 経済部長  
 平成11年5月 同社大阪本社 編集局次長  
 平成12年7月 同社電子電波メディア局長  
 平成14年6月 同社役員待遇電子電波メディア担当  
 平成15年6月 同社取締役電子電波メディア担当兼電子電波メディア本部長  
 平成18年6月 (株)東日本放送代表取締役社長

##### [パネリスト]

- 山形県工業技術センター所長 武田 公治 氏  
(事例発表)『スマートセンサを用いた工場の省エネ支援』
- 八戸工業大学学長 藤田 成隆 氏  
(事例発表)『青森県におけるEV・PHV導入に向けた取組』等
- 宮城県環境生活部次長 加茂 雅弘 氏  
(事例発表)『宮城県におけるクリーンエネルギーの利活用と普及に向けた取組について』
- 最上町農林課長 真柄 利秋 氏  
(事例発表)『木質バイオマスエネルギー地域冷暖房システム実験事業について』
- NEDO エネルギー対策推進部長 佐藤 嘉晃
- 東北経済産業局資源エネルギー環境部 エネルギー課長 泉 秀明

## 【会場へのアクセス方法】

### (交通手段と所要時間)

- JR 仙石線中野栄駅  
 徒歩 20分 タクシー5分  
 宮城交通バス 10分(みなと公園下車)
- BUS 仙台駅始発  
 無料シャトルバス・・・さくら野百貨店前34番乗り場から35分  
 仙台市営バス・・・仙台駅前34番乗り場から45分  
 宮城交通バス・・・仙台駅前34番乗り場から50分
- CAR 大型駐車場完備  
 仙台駅から約35分  
 仙台空港から仙台東部道路利用約35分

【問合せ】東北経済産業局エネルギー課  
 TEL:022-221-4932 (佐川、古澤)



FAXの際、送付状は不要です。

**東北地域低炭素社会促進セミナー参加申込書** (お申し込みはお早めに)

申込み締切：10月14日(木)

申込み日：平成 年 月 日

東北経済産業局エネルギー課新エネルギー係 古澤 あて

(FAX：022-213-0757)

【参加形態】該当番号を で囲んで下さい。

1. 一般      2. 自治体      3. 企業      4. その他

団体名(2, 3, 4の場合)： \_\_\_\_\_

【ご参加者氏名等】3名以上の申込みは、別用紙にてお申し込み下さい。

	氏 名	所属・役職(企業・団体の場合)
1		
2		
3		

【ご連絡先】

氏 名	
住所(縣市町村名まで記入)	
電話番号	
FAX番号	
E-mail	

なお、記載いただいた個人情報は、本セミナーに係る事務連絡と参加者の確認のために使用し、その他の目的の為に使用することはありません。